

2025年 10 月 14 日

団体ご担当者様

公益財団法人 日本漢字能力検定協会
理事長 山崎 信夫

2026年度からの「文章検」に関する重要なお知らせ

謹啓

貴団体におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より協会の事業活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、弊協会では、2026年度より文章読解・作成能力検定（文章検）の検定料の改定を行うとともに団体受検申込において制度等を一部変更し、新サービスを開始することといたしました。下記の通り、謹んでご案内申し上げます。

昨今の急激な物価上昇に伴い、検定実施にかかる費用（外部委託先や仕入先における人件費、用紙・印刷費、物流費等）の増加が続いております。事業の全領域で費用の徹底的な見直し、業務やサービスのデジタル化による費用の適正化に努めてまいりましたが、今後も十分な品質の維持と各種サービスを全国にあまねく安定的に提供していくにあたり、慎重に検討を重ねました結果、やむをえず価格の値上げをお願いする結論に至りました。

また、教育現場においては、教育DX推進によってデータ化、ペーパーレス化等が進み、業務の効率化が図られつつあります。こうした取り組みに対応し、団体ご担当者様のお手間やご負担のさらなる軽減を図るため、団体受検申込において新サービスを開始いたします。

弊協会では、このたびの改定により、さらなる検定の質的向上を図るとともに、検定や各種手続きのデジタル化等により利便性向上と費用節減に取り組み、より多くの皆様にご満足いただける事業活動を目指し、継続的に改善の努力を重ねてまいります。

ご理解いただき、変わらぬご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴団体の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

記

- 1.文章読解・作成能力検定（文章検）検定料の改定
- 2.「文章検」団体受検 検定料控除制度の改定
- 3.受検申込方法における新サービスの開始

※各項目の詳細は別紙にて、ご確認ください。

※漢検に関する改定情報は、漢検 HP をご確認ください。

以上

1. 文章読解・作成能力検定(文章検)検定料の改定

「漢検」によって培った漢字語彙の運用力を文章の読解や作成を通じてさらに高めてもらうために、2013 年より「文章検」を行ってまいりました。開始以来、10年以上検定料を据え置いてまいりましたが、前述のとおり品質維持とサービスの安定提供を行うにあたり、2026 年度より改定いたします。

【2026 年度 文章読解・作成能力検定 検定料一覧】

単位:円 税込み価格 ()内は現行検定料

実施区分		2級	準2級	3級	4級
準会場	PBT	5,500	4,500	4,500	3,500
	(紙で受検)	(4,000)	(3,000)	(3,000)	(2,000)
公開会場	PBT	6,500	5,500	5,500	4,500
	(紙で受検)	(4,000)	(3,000)	(3,000)	(2,000)

●2025年度以前に特別欠席制度で取得した繰越権利を利用し、申し込みをされる場合、検定料改定に伴う差額分の検定料請求が発生しますのでご注意ください。

2. 「文章検」団体受検 検定料控除制度の改定

団体受検の新規実施や継続実施がしやすいよう、2026年度第1回検定より、控除の種類ならびに金額を次のとおり改定いたします。

・検定運営手数料: 申込手続や検定日当日の運営費用

新規志願者数	10～19	20～29	30～49	50～79	80～109	110～139	140～169
検定運営手数料	4,000	8,000	10,000	12,000	15,000	20,000	25,000

新規志願者数	170～199	200～229	230～259	260～289	290～319	320～349	以下30名増すごとに
検定運営手数料	32,000	39,000	46,000	53,000	63,000	73,000	10,000円増

※新規志願者数とは繰越者を除いた新たな受検申込者数をいいます。

・申込代行手数料: インターネット申込時の情報データ化への協力に対する費用

検定運営手数料の15%

(インターネット申込かつ志願者情報あり申込の場合は20%)

(例) 準会場で3級(新検定料:4,500 円)10名、インターネット・志願者情報ありで申し込んだ場合

改定後: 控除額 4,800 円(検定運営手数料 4,000 円+申込代行手数料 800 円)

現 行: 控除額 3,500 円(準会場実施経費 2,000 円+事務連絡費2,250 円)

【現行】・準会場実施経費: 検定日当日の監督料・運営費など(新規志願者数10人増すごとに2,000円増)

・事務連絡費 : 通信費(検定料総額の5%)

3. 受検申込方法における新サービスの開始

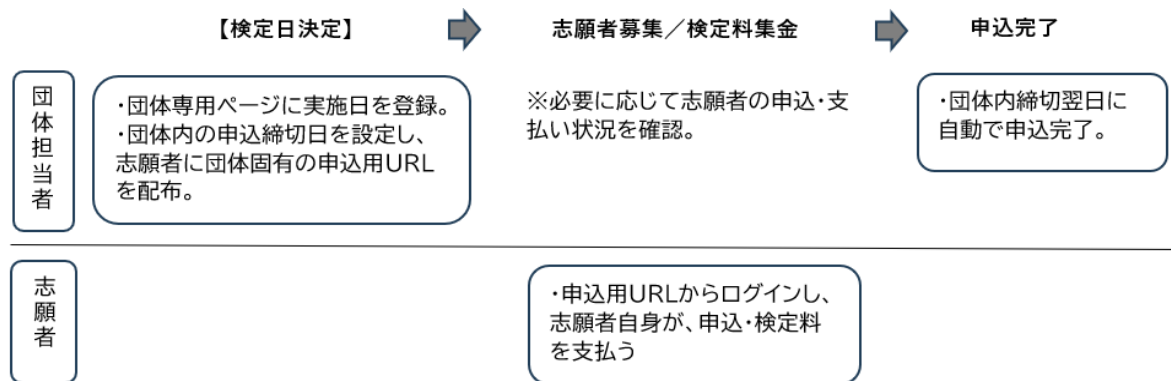
<新サービス>

■「文章検」PBT 準会場受検における志願者個別申込・個別支払いサービス（「漢検」も同様）

2026年度第1回検定より志願者がWEB経由で直接申し込みや支払いを行うサービスを提供いたします。

このサービスにより、団体ご担当者様のご負担となっていた志願者からの申込書回収や検定料集金が不要になります。現在インターネット申し込みの際にご利用いただいている団体専用ページから事前申請など不要で利用が可能です。検定料控除制度も適用されます。

※個別申込・個別支払いサービスの利用イメージ



以上